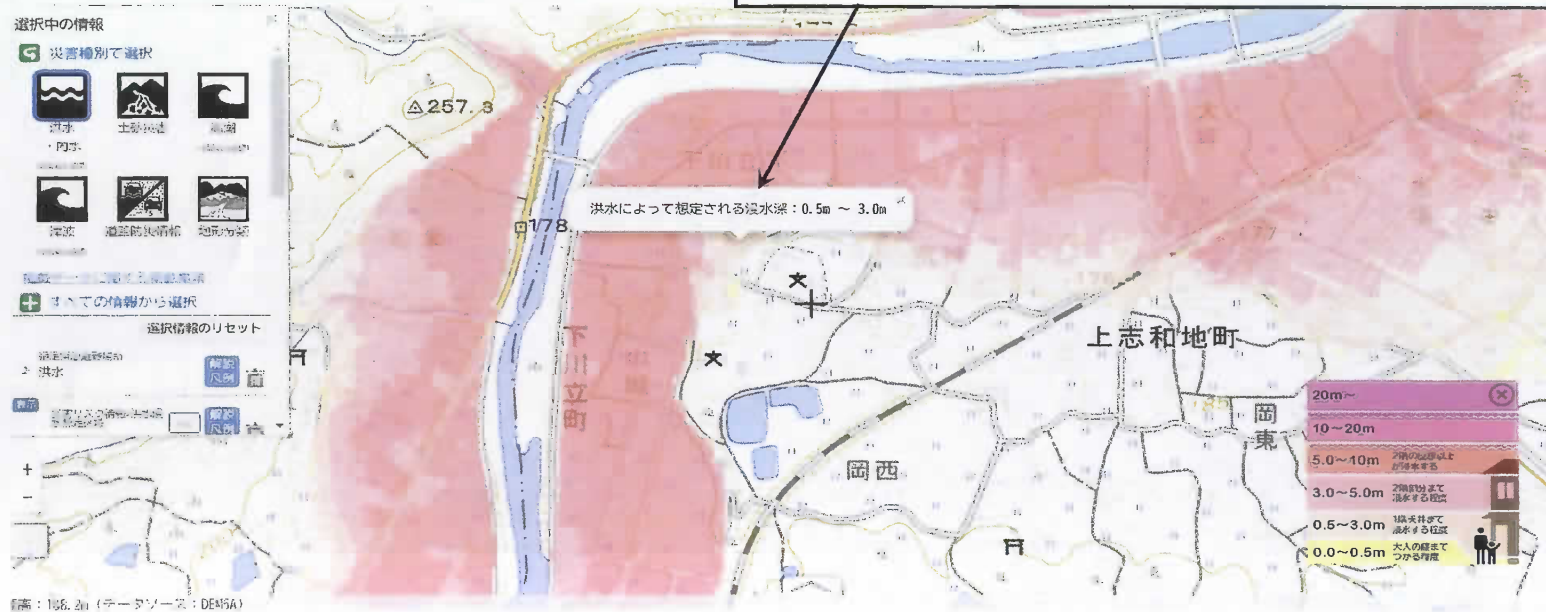


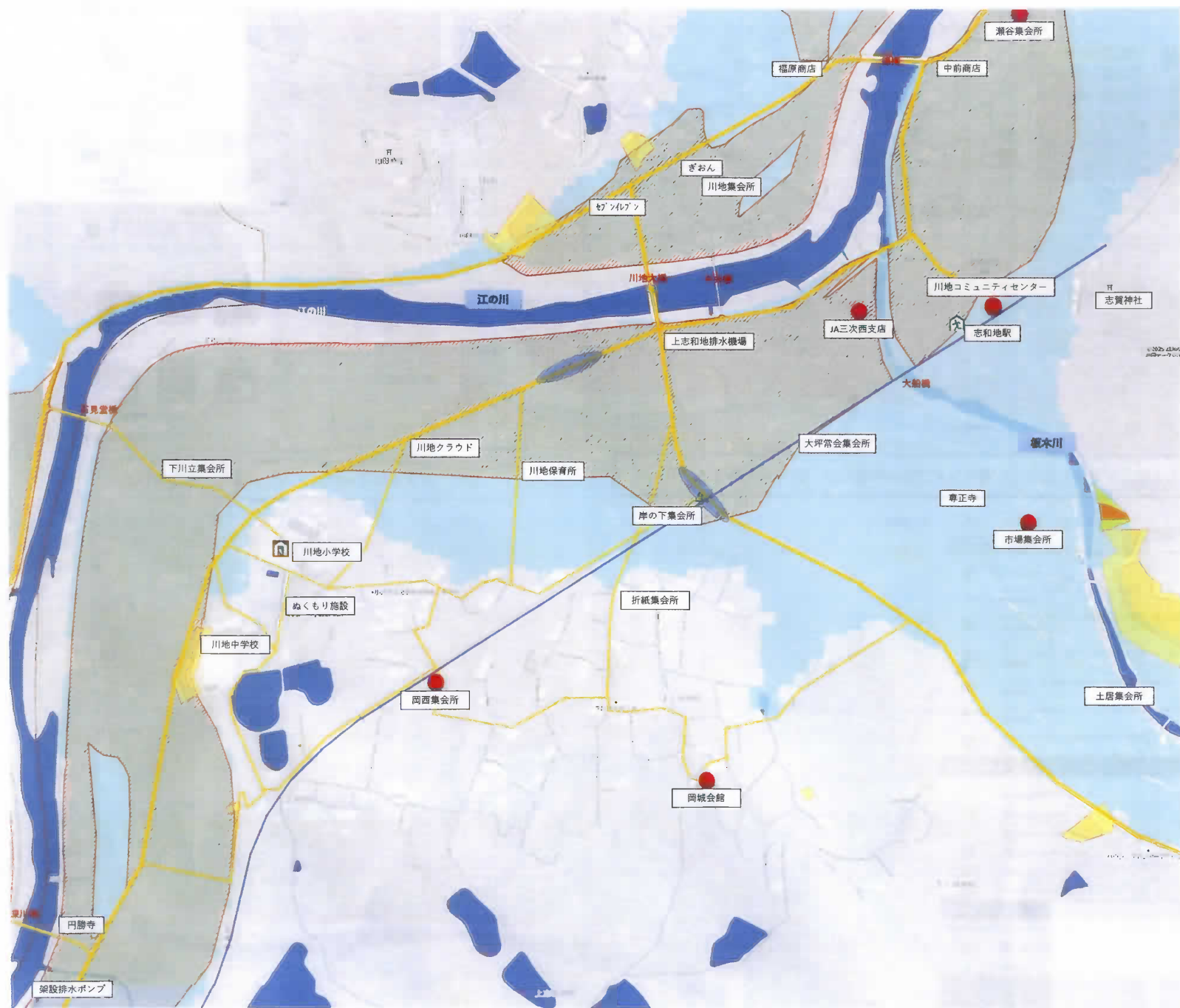
三次市 ハザードマップ 洪水+土砂災害に関するマップ（想定最大規模） より



国土地理院 ハザードマップポータルサイト より

ポインタを移動すれば、その場所の想定される浸水する深さが表示されます





災害時（水害）の初動体制など

警戒 レベル	気象庁など	三次市	連合本部（＊川地自治会館）	単位自主防災
3	大雨警報 洪水警報・氾濫警戒 情報 キキクル「警戒」	高齢者等避難 ・川地小基幹避難所（基幹避難所）開設 ・江の川避難判断水位（吉田 5.90m） ・板木川避難判断水位（志和地 1.85m） ・川地小基幹避難所を開設、運営 連合本部と連絡調整	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・川地小基幹避難所開設情報を緊急連絡網により周知、使用で 情報収集 ・川地小基幹避難所運営支援 ・災害対策本部設置検討 ・川地コミセン補助避難所開設を検討 ・気象情報などの収集	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・基幹避難所開設情報を電話やメールで周知 ・補助避難所、地域避難場所の開設を検討 ・気象情報などの収集
4	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 キキクル「危険」	避難指示 ・江の川氾濫危険水位（吉田 6.50m） ・板木川氾濫危険水位（志和地 2.20m） ・川地小基幹避難所運営 校舎部分への拡大（市・担当者と学校関係者との調整） ・各避難所情報の収集（市担当者⇄連合本部） ・緊急事項等、連合本部と連絡調整	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・災害対策本部設置（川地自治会館） 緊急連絡網により単位自主防災会へ避難指示を周知 単位自主防災関係者からの情報収集、連携 ・各地域避難場所の状況などを川地小基幹避難所（体育館） 市・担当者へ連絡 ＊緊急を要する場合は危機管理課へ連絡 ・状況によって川地中体育館を開所（連合本部） ・道路状況、被災状況など単位自主防災と情報共有 ＊浸水箇所を想定しての迂回路避難 ・ぬくもり施設、医療関係者との連携 ・民生委員との情報共有、連携 ・消防団との情報共有、連携 ・警察との情報共有、連携 ・気象情報などの収集	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・避難指示を地域内へ周知（常会内周知） ・補助避難所、地域避難場所開設一地域内周知 ＊鍵を開ける人、地域内周知する人、連合本部へ連絡する人 ・川地小基幹避難所運営支援（下川立、岡城自主防災ほか） ・避難者の安否確認、必要事項など連合本部への連絡 ・民生委員と情報共有 ・道路状況、被災状況が分かれば連合本部へ連絡 ・気象情報などの収集 [地域内への呼びかけ] ・避難行動の呼びかけ ＊両隣りへの声掛け ＊浸水箇所を想定しての迂回路避難 ・水、非常食、薬、非常持出袋など持参しての避難 ・分散避難（縁故避難、車中・テント避難など） ・垂直避難（在宅避難） ・可能な限り夜間の避難を避ける ・運営については基本的に避難者で対応する
5	大雨特別警報 氾濫発生情報 キキクル「災害切 迫」	緊急安全確保	・命の危険 直ちに安全確保 ・単位自主防災会との連携	・本部、自主防災関係者への連絡 [地域内への呼びかけ] ・垂直避難

字が小さく判別できないので次ページに打ち直した。

災害時（水害）の初動体制など

警戒 レベル	気象庁など	三次市		連合本部（川地自治会館）	単位自主防災
3	大雨警報 洪水警報・氾濫警戒情報 キキクル「警戒」	高齢者 等避難	・川地小避難所（基幹避難所）開設・運営 ・江の川避難判断水位（吉田 5.9m） ・板木川避難判断水位（志和地 1.85m） 連合本部と連絡調整	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・川地小基幹避難所開設を緊急連絡網により周知、併せて情報収集 ・川地小基幹避難所の運営支援 ・災害対策本部設置の検討 ・川地コミセン補助避難所開設を検討 ・気象情報などの収集	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・基幹避難所開設情報を常会内へ周知 ・補助避難所、地域避難場所の開設を検討 ・気象情報などの収集
4	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 キキクル「危険」	避難指 示	・江の川氾濫危険水位（吉田 6.50m） ・板木川氾濫危険水位（志和地 2.20m） ・川地小基幹避難所運営 校舎部分への拡大（市担当者と学校関係者との調整） ・各避難所情報の収集（市担当者⇔連合本部） ・緊急事項等、連合本部と連絡調整	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・災害対策本部設置（川地自治会館） 緊急連絡網により単位自主防災会へ避難指示を周知 単位自主防災関係者からの情報収集、連携 ・各地域避難場所の状況などを川地小基幹避難所（体育館）市担当者へ連絡 ※緊急を要する場合は危機管理課へ連絡 ・状況によって川地中体育館を開所（連合本部） ・道路状況、被災状況など単位自主防災と情報共有 ※浸水箇所を想定してのう回路避難 ・ぬくもり施設、医療関係者との連携 ・民生委員との情報共有、連携 ・消防団との情報共有、連携 ・警察との情報共有、連携 ・気象情報などの収集	・「三次防災一斉メール」による情報取得 ・避難指示を地域内へ周知（常会内周知） ・補助避難所、地域避難場所開設 → 地域内周知 ※鍵を開ける人、地域内周知する人、連合本部へ連絡する人 ・川地小基幹避難所運営支援（下川立、岡城自主防災ほか） ・避難者の安否確認、必要事項など連合本部への連絡 ・民生委員と情報共有 ・道路状況、被災状況が分かれば連合本部へ連絡 ・気象情報などの収集 [地域内への呼びかけ] ・避難行動の呼びかけ ※両隣への声掛け ※浸水箇所を想定してのう回路避難 ・水、非常食、薬、非常持出袋など持参しての避難 ・分散避難（縁故避難、車中・テント避難など） ・垂直避難（在宅避難） ・可能な限り夜間の避難を避ける ・運営については基本的に避難者で対応する
5	大雨特別警報 氾濫発生情報 キキクル「災害切迫」	緊急安 全確保		・命の危険 直ちに安全確保 ・単位自主防災会との連携	・本部、自主防災関係者への連絡 [地域内への呼びかけ] ・垂直避難

内容が漠然とした項目が多い。